



安全な登下校を見守る 八雲町内小学校へ防犯ブザー が贈呈されました。

2月7日、北海道新幹線整備事業のために町内をトラックで往来している株式会社羽衣運輸様（七飯町）から、町内各小学校の新入学児童の登下校等の安全を願い、教育委員会へ防犯ブザーの贈呈が行われました。この防犯ブザーは令和7年度の新一年生に配布される予定です。

また、町内では、防犯ボランティアである防犯パトロール浜茄子隊、立岩防犯パトロール隊、熊石防犯クラブ、各地域有志の方々による子どもたちの登下校の安全を見守る取り組みが行われています。



「介護人材の確保に関する包括連携協定」を締結しました。

2月12日、八雲町と栗山町で、「介護人材の確保に関する包括連携協定」を締結しました。

この協定により、全国で唯一の公立介護福祉士養成校である栗山町立北海道介護福祉学校への進学希望者は、町からの推薦を受けることで、合格した際には、入学金と初年度授業料の一部の減免が受けられるようになります。

今後は、栗山町と連携して、町内介護事業所への介護人材の就職促進に取り組んでいきます。



愛雪・友雪・親雪フェスティバル 第38回八雲さむいべや祭りが開催されました!!

2月9日、道立公園の噴火湾パノラマパークで「第38回八雲さむいべや祭り」（主催：同実行委員会）が開催され、約5,000人が来場しました。今年もスノーモービルでバナナボートを引く「白熊号」やチューブソリ滑りに加え、パノラマ館内でバルーンアトラクション（エア遊具）などで、多くの子どもたちが楽しんでいました。

また、八雲町の農産物など特産品が当たるお楽しみ抽選会や、祭りの最後には八雲町もち米生産部会から寄付していただいたもち米を使用したもちまきも行われ、会場は大いに盛り上がりました。

